

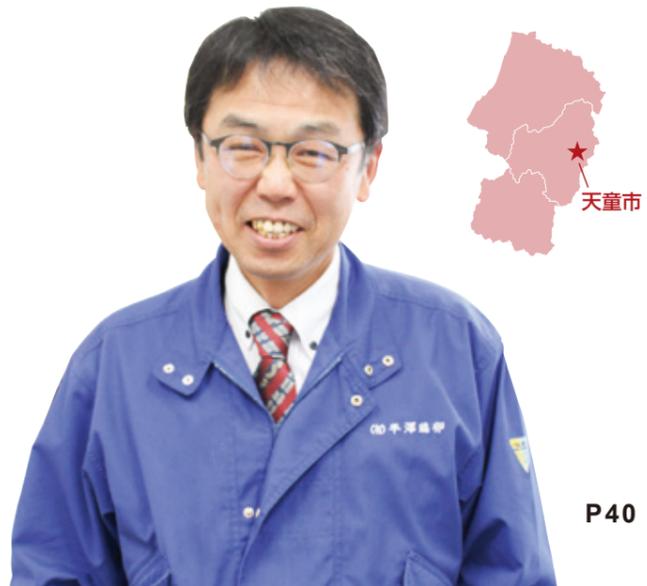


スモッチのプレミアムパッケージ 「とき」の薫りたまご

時。刻。季。3つの「とき」
重なる贅沢

土地柄課題
鶏卵の卸売業から
生産・加工・流通まで

昭和35年に約500羽の養鶏場から創業した有限会社半澤鶏卵は、途中から鶏卵の卸売業に転換し、平成19年より再び養鶏を導入。純国産鶏種である「もみじ」と「さくら」を主軸に育てています。純国産鶏種は外国種に比べて産卵率が低いこともあり、国内でたったの4%しかないとのこと。「もみじ」は、日本の気候風土の中で育種改良が行われた丈夫で健康な鶏種。抗病性にすぐれ、卵殻が硬く商品価値の高い最高級の赤玉を産みます。「さくら」は、黄身に濃厚なコクや甘さがあり、殻色はさくら色という特徴があります。「さくら」の餌は非遺伝子組換えで収穫後無農薬のトウモロコシを主原料とし、安全に配慮した希少価値の高い厳選飼料を使って生産されています。現在は計2万羽の鶏を育て、鶏卵生産・加工・販売の一環体制で流通を行なっています。



「今、山形県産の鶏卵は数量が足りず、半分は県外品で補っている状況です」と話すのは、代表取締役の半澤清彦さん。需要に応じて県産鶏卵の生産量を増やすこと、高付加価値をつけた加工品の必要性について話してくださいました。

連携の経緯
「スモッチ」に
価値を加える連携

「半澤鶏卵の代表的な加工商品「スモッチ」は、殻付き卵を薫製した大ヒット商品。良質な卵を一週間かけて本格薫製・熟成したその味は、一度食べたらくせになる逸品です。今回はスモッチの高級化をめざし新商品の開発を進めることになりました。連携先は、東根市にある出羽の郷しあわせファーム株式会社。社名には、携わる人全てが幸せになるようにとの願いが込められています。出羽の郷しあわせファーム(株)では、養鶏している純国産鶏種「もみじ」の餌に山形県産のおからを調合、小見川水系のおいしい伏流水を与えた、こだわりの高品質たまごを供給いただくことになりました。

工夫成果
高品質たまご
山形らしい薫製材料

開発で苦労したのは、新商品の原料となる県産のこだわり卵の開発。コクと旨みの最適なバランスを探りながら、飼料原料の配合割合を調整し試行錯誤を繰り返しましたが、なかなかうまくいかなかったとのこと。そこで東京の検査機関に味の分析検査を依頼し、卵を選定する際の基準にしま

した。その結果、市販の配合飼料にオリジナル発酵飼料を与えて育てた「名水あかがら」という卵が完成。また、薫製に用いるチップには山形名産の啓翁桜を加え、日本らしさや華やかさを薫りで表現しました。こうしてプレミアムな薫製卵が出来上がりました。この商品には、「古くから受け継がれてきた時を重ねる調理法の技、薫し」・「刻をつげる鶏のこだわりたまご」・「季を感じる山形の啓翁桜」という3つのコンセプトを設定。一時。刻。季。3つのが重なる贅沢たまごとして「とき」の薫りたまご」と名付けられました。大切な方への贈り物に、特別なシーンを彩るおもたせに、様々なシーンでお使いいただけるようにと、上品で高級感のあるパッケージとなって百貨店等へ出荷されています。

今後の課題・展望
飼育にもこだわる
養鶏施設と直売所

「半澤鶏卵は、現在の需要と供給のバランスを見ながらその需要に添えるべく、河北町にこだわりケージ飼いの新たな施設を設けました。順次ヒナの導入を行い、さらに2万羽の増産を計画しています。同時にスィーツやカフェを楽しむことのできる直売所を山形市にオープン。新事業が続々スタートしています。ご家庭からご贈答まで応えられる商品ラインナップには、鶏卵の可能性を感じます。



出羽の郷しあわせファームで飼育している「もみじ」と「さくら」



啓翁桜とさくらんぼの木をブレンドした薫製チップ
ときの薫りたまご
8個入り化粧箱

事業の今これから

令和元年
12月現在

現在、(有)半澤鶏卵と出羽の郷しあわせファーム(株)は統合し、株式会社半澤鶏卵として事業を継続しています。「県外の養鶏場は、大規模な施設が多く、県内の養鶏場は、比較的に小規模です」と教えてくれた半澤さん。最近では県内2か所の養鶏場が廃業するという知らせを受け、その養鶏法を引き継ぎ、(株)半澤鶏卵では初となる放し飼いの養鶏に挑戦中とのこと。また「ときの薫りたまご」は、昨年のお歳暮で大量注文が入り、特別な品として認知されてきたことを実感しているそうです。次々と新事業を展開する(株)半澤鶏卵。今後は、今ある各部門を更に強化し、展開のバリエーションを増やしていきたいとのこと。「これからも県内の各地域に根ざし、愛される養鶏業を続けていきたい」と話してくれました。



会社概要
株式会社半澤鶏卵
住所 / 〒994-0068 山形県天童市大字高橋北2050
電話 / 023-655-2556
ホームページ / <http://sumotti.com>

農場直送の産み立て卵とスイーツのお店
たまごの国 いではCOCCO

住所 / 山形市くぬぎざわ西3-1 (山形中央インター産業団地内)
電話 / 023-673-0088
営業時間 / 10:00~18:00 定休日 / 水曜日
ホームページ / <http://idehacoc.com>

事業実施体制

(事業期間 H26.10~H28.9)

※現在、(有)半澤鶏卵と出羽の郷しあわせファーム(株)は(株)半澤鶏卵となり、一緒に事業を運営されています。

